

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年12月11日

計画の名称	佐賀市における下水道整備と環境の保全の推進												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐賀市												
計画の目標	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,128	A	2,090	B	0	C	38	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	1.78	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26末)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道処理人口普及率を93.6%(H26末)から95.6%(H31末)に向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 公共下水道事業区域における行政区域内人口(人)	94%	95%	96%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (新設	佐賀処理区汚水幹線枝線	A=15ha	佐賀市	■	■	■	■	■	103	—	
							汚水)		整備										
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処	新設	佐賀市下水浄化センター	導入可能性調査	佐賀市			■	■	■	10	—	
							理場		汚泥処理施設増設										
	A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処	新設	佐賀市下水浄化センター	基本設計	佐賀市		■	■			21	—	
							理場		水処理施設増設										
	A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (新設	川副処理区汚水幹線枝線	A=61ha	佐賀市	■	■	■	■	■	1,936	—	
						汚水)		整備											
A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (新設	東与賀処理区汚水幹線枝	A=2ha	佐賀市	■	■	■	■	■	10	—		
						汚水)		線整備											
A07-006	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (新設	久保田処理区汚水幹線枝	A=2ha	佐賀市	■	■	■	■	■	10	—		
						汚水)		線整備											
										小計						2,090			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							II27	II28	II29	II30	II31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						2,090		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	佐賀市下水浄化センター バイオマス受入棟施設 整備	基本設計	佐賀市		■				14	—	
		佐賀市下水浄化センター以外のバイオマスを受け入れるための受入施設を整備することにより、消化ガス発電の発電量を増加させ、電力自給率を増加させる。																	
下水道事業	C07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	佐賀市下水浄化センター 二酸化炭素活用施設整 備	農業施設等の整備と実証試験	佐賀市					■	24	—	
		未普及解消により増加する消化ガス発電から未利用の二酸化炭素を回収し、農業施設（ビニールハウス等）の整備及び実証試験により、下水道資源の有効利用と温室効果ガス削減を推進する。																	
											小計						38		
											合計						38		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	
配分額 (a)	629	252	138	18	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	629	252	138	18	
前年度からの繰越額 (d)	1,155	346	126	87	
支払済額 (e)	1,438	472	177	105	
翌年度繰越額 (f)	346	126	87	0	
うち未契約繰越額 (g)	185	51	32	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10.36	8.52	12.12	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地元調整に不測の日数を要したため		地元調整に不測の日数を要し、工事発注が遅れたことによるもの		

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月17日

計画の名称	佐賀市における下水道整備と環境の保全及び流域一体となった総合的な浸水対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	佐賀市												
計画の目標	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資する。 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う浸水被害のリスクの増大に対し、市民と行政が一体となって浸水対策を実施することにより、市街地の浸水時間の短縮を図り市民生活への影響を最小限にする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,408	A	4,399	B	0	C	9	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.2	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26末)	(H29末)	(H31末)
1	污水管渠における長寿命化計画策定率を16.7%（H26末）から54.2%（H31末）に増加させる。 污水幹線管渠における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの幹線数 / 長寿命化計画策定すべき幹線数	17%	36%	54%
2	污水管渠における下水道長寿命化計画の実施率を0.0%（H26末）から100.0%（H31末）に増加させる。 污水管渠における下水道長寿命化計画の実施率 長寿命化対策実施済みの污水管渠 / 長寿命化対策実施すべき污水管渠	0%	77%	100%
3	污水管渠における総合地震対策計画の実施率を0.0%（H26末）から100%（H31末）に増加させる。 污水管渠における総合地震対策計画の実施率 総合地震対策事業実施済みの污水管渠 / 総合地震対策事業で実施すべき污水管渠	0%	50%	100%
4	処理場における耐震化計画策定率を33.0%（H26末）から100.0%（H31末）に増加させる。 処理場における耐震化計画策定率 耐震化対策策定済みの施設数 / 耐震化対策策定すべき施設数	33%	100%	100%
5	ポンプ場における耐震化計画策定率を0.0%（H26末）から100.0%（H31末）に増加させる。 ポンプ場における耐震化計画策定率 耐震化対策策定済みの施設数 / 耐震化対策策定すべき施設数	0%	100%	100%
6	処理場における長寿命化対策実施率を8.0%（H26末）から82.8%（H31末）に増加させる。 処理場における長寿命化対策実施率 長寿命化対策実施済みの設備数 / 長寿命化対策実施すべき設備数	8%	69%	82%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26末)	(H29末)	(H31末)
7	ポンプ場における長寿命化対策実施率を10.0%（H26末）から85.0%（H31末）に増加させる。 ポンプ場における長寿命化対策実施率 長寿命化対策実施済みの設備数/長寿命化対策実施すべき設備数	10%	78%	85%
8	下水道による都市浸水対策の達成率を30.3%（H26末）から30.8%（H31末）に増加させる。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合 概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha)/都市浸水対策を実施すべき区域の面積	30%	30%	30%
9	ストックマネジメント基本計画策定率を0.0%（H26末）から100.0%（H31末）に増加させる。 ストックマネジメント計画策定率 策定済みのストックマネジメント計画/策定すべきストックマネジメント計画	0%	0%	100%
10	ストックマネジメント計画に基づく管路調査率を0.0%（H26末）から100.0%（H31末）に増加させる。 ストックマネジメント計画に基づいた点検・調査率 ストックマネジメント計画に基づいた調査済延長/ストックマネジメント計画に基づく全体調査延長	0%	9%	100%
11	処理場・ポンプ場における耐震補強対策実施率を25.0%（H26末）から50.0%（H31末）に増加させる。 処理場・ポンプ場における耐震補強対策実施率 耐震補強対策実施済みの施設数/耐震補強対策すべき施設数	25%	25%	50%
12	污水管渠における第2期総合地震対策事業の計画策定率を0.0%（H26末）から100.0%（H31末）に増加させる。 污水管渠における第2期総合地震対策事業の計画策定率 策定済みの第2期総合地震対策計画/策定すべき第2期総合地震対策計画	0%	0%	100%
13	污水管渠におけるストックマネジメント計画に基づく対策実施率を0.0%（H26末）から11.3%（H31末）に増加させる。 污水管渠におけるストックマネジメント計画に基づく対策実施率 実施済みの污水管渠/対策すべき污水管渠	0%	0%	11%
14	処理場・ポンプ場におけるストックマネジメント計画に基づく対策実施率を0.0%（H26末）から23.3%（H31末）に増加させる。 処理場・ポンプ場におけるストックマネジメント計画に基づく対策実施率 実施済みの設備数/対策すべき設備数	0%	0%	23%
15	污水管渠における第2期総合地震対策計画に基づく対策実施率を0.0%（H26末）から2.5%（H31末）に増加させる。 污水管渠における第2期総合地震対策計画に基づく対策実施率 実施済みの污水管渠/対策すべき污水管渠	0%	0%	2%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												II27	II28	II29	II30	II31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (汚水)	改築	佐賀処理区汚水幹線等改築(長寿命化計画)	点検調査、計画策定	佐賀市	■	■	■			146		策定済		
		長寿命化																			
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (汚水)	改築	佐賀処理区汚水幹線等改築	管渠布設替L=0.4km 管渠更生L=0.5km マンホール蓋布設替234箇所	佐賀市	■	■	■	■		356		策定済		
		長寿命化																			
	A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (汚水)	改築	総合地震対策計画(汚水管渠)	耐震化工事L=5.7km	佐賀市	■	■	■	■	■	1,662		策定済		
		総合地震																			
A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処理場	改築	佐賀市下水浄化センター改築(長寿命化計画)	計画策定(電気・機械設備、土木建築・付帯設備等)	佐賀市		■				35		策定済			
	長寿命化																				
A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処理場	改築	佐賀市下水浄化センター地震対策計画	耐震診断見直し	佐賀市		■	■	■	■	113		—			
A07-006	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	改築	八田ポンプ場地震対策計画	耐震診断	佐賀市		■				40		—			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処 理場	改築	佐賀市下水浄化センター 改築	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		454		策定済
		長寿命化																	
	A07-008	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ 場	改築	八田ポンプ場 改築	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		130		策定済
		長寿命化																	
	A07-009	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ 場	改築	鍋島ポンプ場 改築	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		160		策定済
		長寿命化																	
	A07-010	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ 場	改築	八戸ポンプ場 改築	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		20		策定済
		長寿命化																	
	A07-011	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ 場	改築	久保泉ポンプ場 改築	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		30		策定済
		長寿命化																	
	A07-012	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 雨水）	改築	平松厘外雨水幹線整備	L=40m	佐賀市	■	■	■			29	4.9	策定済
		浸水総合																	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	改築	八田ポンプ場 改築（長寿命化計画）	計画策定（電気・機械設備、土木建築・付帯設備等）	佐賀市		■				8		策定済
		長寿命化																	
	A07-014	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	改築	鍋島ポンプ場 改築（長寿命化計画）	計画策定（電気・機械設備、土木建築・付帯設備等）	佐賀市		■				2		策定済
		長寿命化																	
	A07-015	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	改築	八戸ポンプ場 改築（長寿命化計画）	計画策定（電気・機械設備、土木建築・付帯設備等）	佐賀市		■				2		策定済
		長寿命化																	
	A07-016	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	改築	久保泉ポンプ場 改築（長寿命化計画）	計画策定（電気・機械設備、土木建築・付帯設備等）	佐賀市		■				2		策定済
		長寿命化																	
	A07-017	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	佐賀市 ストックマネジメント計画	ストックマネジメント計画策定	佐賀市			■			139		策定済
		ストマネ																	
	A07-018	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	改築	八田ポンプ場地震対策	実施設計等	佐賀市			■	■	■	100		—

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												II27	II28	II29	II30	II31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-019	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント計 画に基づく点検・調査	点検調査	佐賀市			■	■	■	317		策定済	
		ストマネ																		
	A07-020	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処 理場	改築	佐賀市下水浄化センター 地震対策	実施設計・耐震補強	佐賀市				■	■	52		—	
		ストマネ																		
	A07-021	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	改築	第2期総合地震対策（汚 水管渠）	第2期総合地震対策事業計画 策定	佐賀市				■	■	7		—	
		ストマネ																		
	A07-022	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	改築	佐賀処理区汚水幹線等改 築	詳細設計、マンホール蓋布設 替、管渠更生等	佐賀市				■	■	78		策定済	
		ストマネ																		
	A07-023	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	佐賀市下水浄化センター 外3施設 改築	機械・電気設備等	佐賀市				■	■	468		策定済	
		ストマネ																		
	A07-024	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	汚水処理施設再構築計画	計画策定	佐賀市					■	20		—	
		ストマネ																		
	A07-025	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	改築	第2期総合地震対策（汚 水管渠）	実施設計、耐震化工事等	佐賀市				■	■	26		策定済	
		総合地震																		

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							II27	II28	II29	II30	II31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-026	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処 理場	改築	佐賀市下水浄化センター	地震時機能停止リスク低減対 策	佐賀市					■	■	3		策定済
		ストマネ																		
											小計							4,399		
											合計							4,399		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							II27	II28	II29	II30	II31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	下水道BCP	下水道BCPの作成	佐賀市			■	■			9	—
		耐震対策（ハード対策）と一体的に網羅版下水道BCPを策定（ソフト対策）することで、発災時の被害軽減と早期復旧が期待される。																	
											小計							9	
											合計							9	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	
配分額 (a)	233	273	293	312	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	233	273	293	312	
前年度からの繰越額 (d)	113	84	116	125	
支払済額 (e)	262	241	284	240	
翌年度繰越額 (f)	84	116	125	197	
うち未契約繰越額(g)	40	62	38	155	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	11.56	17.36	9.29	35.46	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地元調整に不測の日数を要したため。	経済対策入札残及び地元調整に不測の日数を要したため。		追加補正等によるもの	

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年12月11日

計画の名称	佐賀市排水対策基本計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐賀市												
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う浸水被害リスクの増大に対し、100mm/h安心プランに基づき、市民と行政が一体となって浸水対策を実施することにより、市街地の浸水時間の短縮を図り市民生活への影響を最小限にする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,729	A	4,359	B	0	C	370	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	7.82	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26末)	(H29末)	(H31末)
1	佐賀市街地における浸水時の想定浸水面積（浸水深10cm以上）を171ha（H26末）から126ha（H31末）に減少させる。 佐賀市街地において、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨によって生じる想定浸水面積を浸水シミュレーションにより算出 想定浸水面積＝概ね10年に1回程度発生する規模の降雨によって生じる建物用地浸水深10cm以上の想定浸水面積	171ha	144ha	126ha
2	佐賀駅周辺（観測地点）における浸水時の浸水継続時間（浸水深10cm以上）を2時間（H26末）から30分以内（H31末）に短縮する。 佐賀駅周辺における現況と事業後によって生じる浸水継続時間差を浸水シミュレーションにより算出 浸水継続時間の短縮＝現況の浸水継続時間－事業後の浸水継続時間	120分	60分	30分

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (雨水)	新設	十間堀川雨水幹線整備	L=1500m	佐賀市	■	■	■	■	■	230	4.9	策定済
		浸水総合																	
A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (雨水)	新設	新村愛敬雨水幹線整備	狭窄部整備	佐賀市	■	■	■	■	■	350	4.9	策定済	
	浸水総合																		
A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	新設	厘外雨水ポンプ場	ポンプ場 Q=2m3/s	佐賀市	■	■	■	■	■	1,100	4.9	策定済	
	浸水総合																		
A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (雨水)	新設	尼寺雨水幹線整備	L=1.3km、調整池A=4.2ha	佐賀市	■	■	■	■	■	850	4.9	策定済	
	浸水総合																		
A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	新設	尼寺雨水ポンプ場	ポンプ場 Q=6m3/s	佐賀市	■	■	■	■	■	320	4.9	策定済	
	浸水総合																		
A07-006	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (雨水)	新設	諸富中央雨水幹線整備	狭窄部整備	佐賀市	■	■	■			100	4.9	策定済	
	浸水総合																		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	新設	石塚雨水ポンプ場	ポンプ場 Q=4m3/S	佐賀市	■	■	■			920	4.9	策定済
		浸水総合																	
	A07-008	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (雨水)	改築	平松厘外雨水幹線整備	L=330m	佐賀市				■	■	324	4.9	策定済
		浸水総合																	
	A07-009	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠 (雨水)	改築	城東川雨水幹線整備	L=770m、調整池A=1.1ha	佐賀市				■	■	165	4.9	策定済
		浸水総合																	
											小計						4,359		
											合計						4,359		

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				II27	II28	II29	II30	II31					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	浸水標尺の設置・活用	浸水常襲地区 標尺設置	佐賀市	■	■	■	■	■	30	—			
			浸水標尺を設置、活用することにより、浸水頻度の高い地区の冠水傾向を把握するとともに、住民の災害に備える意識を促し浸水被害の軽減を図る。																		
下水道事業	C07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	佐賀城お濠貯留施設活用 整備	ゲート設置	佐賀市	■	■	■	■		90	—			
			既存の佐賀城お濠を雨水調整池として活用することにより、浸水被害の軽減を図る。																		
下水道事業	C07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	市民・佐賀 市	—	新設	市民主体の河川清掃活動 の支援	清掃用機材購入、浚渫の側面 的支援	佐賀市	■	■	■	■	■	20	—			
			基幹事業と一体的に実施することにより、市内水路の排水機能の維持・向上を図るよう、河川清掃活動を支援する。																		
下水道事業	C07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 雨水）	新設	防災総合システム整備	施設の遠方監視・操作	佐賀市					■	■	230		策定済	
			雨水幹線整備と一体的に整備することにより、水防時の早期操作が可能となり、浸水被害の軽減が期待される。																		
											小計						370				
											合計						370				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	
配分額 (a)	272	561	385	406	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	272	561	385	406	
前年度からの繰越額 (d)	0	132	338	312	
支払済額 (e)	140	355	411	422	
翌年度繰越額 (f)	132	338	312	296	
うち未契約繰越額 (g)	7	57	64	175	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	2.57	8.22	8.85	24.37	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				追加補正等によるもの	